

「博士と話そう（進路相談室）」 16:00-17:00



石亀晴道 博士

国立研究開発法人 理化学研究所 上級研究員

略歴：2001年明治大学農学部農学科卒。2003年東京農工大学修了、2007年東京大学医学系研究科博士課程修了、医学博士取得。2006年より日本学術振興会特別研究員、2008年より東京大学研究員、2009年よりYale大学研究員を経て、2014年より、理化学研究所研究員、2020年より現職に至る。

研究テーマ：腸管末梢神経系を介した生体の恒常性維持機構の解明



伊藤美菜子 博士

九州大学生態防御医学研究所 准教授

略歴：2011年九州大学医学部生命科学科卒。2013年九州大学医学系学府修士課程修了、2016年慶應義塾大学医学研究科博士課程修了、医学博士取得。2016年慶應義塾大学医学部特任助教、2019年より講師を経て、2020年より現職に至る。

研究テーマ：脳の病気と免疫細胞の研究



小野昌弘 博士

インペリアル・カレッジ・ロンドン Reader in Immunology (免疫学准教授)

略歴：1999年京都大学医学部卒業、皮膚科医として研修後、免疫学の研究をはじめ。2006年同大学院博士課程修了、京都大学・大阪大学で助教を務めたあと、2009年にヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム長期フェローシップを受賞し、ユニバーシティ・カレッジ・ロンドンに移籍。2013年に英政府系研究助成団体BBSRCからデービッド・フィリップス・フェローシップを受賞、主任研究者として自身の研究室を立ち上げる。

研究テーマ：T細胞と免疫制御を専門として、自己免疫・感染症・がんの研究を行っている。



茂呂和世 博士

・大阪大学医学系研究科 生体防御学教室 教授（本務）
・理化学研究所生命医科学研究センター 自然免疫システム チームリーダー（兼務）
・大阪大学免疫学フロンティア研究センター（iFReC） 免疫・アレルギー教室 教授（兼務）
・大阪大学大学院生命機能研究科 生体防御学教室 教授（兼務）

略歴：2003年日本大学歯学部歯学科卒業。2007年慶應義塾大学医学研究科博士課程単位取得満期退学、2010年に博士（医学）取得。2007年より慶應義塾大学医学部微生物学免疫学教室特別研究助教、2012年より理化学研究所上級研究員、2015年からチームリーダーを経て、2019年より現職に至る。
研究テーマ：アレルギー



小林哲郎 博士

理化学研究所 研究員

略歴：東京農工大学獣医学科卒業。獣医学博士。慶應義塾大学医学部、米国NIHを経て現在に至る。
研究テーマ：T細胞の活性化制御機構の解明

研究テーマ：皮膚のバリア免疫。皮膚の免疫のふしぎを解き明かし、アトピー性皮膚炎などの皮膚疾患の病態解明につなげる。



若松英 博士

東京医科大学 講師

略歴：神戸学院大学薬学部卒、2005年筑波大学医学系大学院修士課程修了、2008年同大学医学系博士課程修了、博士（医学）取得（住田孝之教授）。2008年学術振興会特別研究員、2009年よりハーバード大学医学部研究員（Diane Mathis教授・Christophe Benoist教授）。2012年より東京理科大学生命医科学研究科嘱託助教（安部良教授）、2017年より東京医科大学助教、2019年より現職に至る（横須賀忠教授）。
研究テーマ：T細胞の活性化制御機構の解明